



とこう
戸高だより

令和7年度第2号

令和7年4月8日

校長 岡本美加



入学おめでとう

現在、社会は変化の激しい時代だと言われ、気候変動による自然災害の増加や感染症の脅威、各地で勃発する紛争など、多くの困難を抱えています。中でも我が国は課題先進国と称され、他国に先んじて、少子高齢化とそれに伴う生産年齢人口の減少、インフラの老朽化など様々な課題が顕在化してきています。このような課題の解決を通じて、世界にモデルを提供することが、これからの日本の役割とされています。若い皆さんには、こんな社会を実現したいという志を高く掲げ、様々な課題の解決に挑戦する気概を持ち、多様な人々との協働の中でこれまでの常識や社会の枠組みを超える新たな価値を創り出すことが期待されています。

そこで、今年度は、本校の使命、スクール・ミッションに示している、「他者と協働しながら挑戦し続ける力を育む」ことに焦点を当て、「学びあう」をキーワードに教育活動を進めていきます。戸高生同士で学びあうことはもちろんのこと、異なる年齢層と、あるいは国境を越えて、県立学校のネットワークを生かした「学びあう」場や機会を設けていきます。良き出会いは、皆さんに大いなる刺激を与え、新しい発想を生み出すことでしょう。

また、近年では、人工知能AI等の先端技術が生活のあらゆる場面に取り入れられ、社会の在り方そのものが劇的に変わる状況が生じています。次代を担う皆さんには、このような変化を前向きに受け止め、自身の心の声とも対話しながら、人間ならではの感性を働かせて、対話や協働を通じて知識やアイデアを共有し、新しい解や納得解を生み出す力が必要です。戸畑高校では、「学びあう」仲間として、自分の考えや意見を率直に言い合える人間関係の土台を作り、対話により合意形成する力を身に付けられるよう心理的安全性を高める教育活動を推進し、失敗を恐れず挑み続ける強くしなやかな心を育てていきます。授業や学校行事、部活動や生徒会活動などで、勇気をもって多くの出会いを楽しんでください。自分も他の人も価値ある存在として尊重し、協力し合える人になってほしいと思います。

関門海峡の巖流島で佐々木小次郎と戦ったことで知られる、江戸時代初期の剣豪、宮本武蔵はその著書『五輪書』に「千日の稽古をもって鍛となし、万日の稽古をもって錬となす」と記しています。千日は約三年、万日は約三十年になります。昨日より今日、今日より明日とよりよくなるように工夫して、それを「千日」「万日」と継続していく「鍛錬」こそが重要だと説いています。習慣となった努力が実力となり、自分自身を形作っていくのです。どんな社会を創りたいか、そのためにどんな人でありたいか、戸畑高校での三年間で志を定め、今なすべきことを一つ一つ積み上げていきましょう。それがきっと、皆さんの将来の道を切り拓き、未来の社会に変革をもたらす原動力となるでしょう。

ここ、戸畑高校には、長きにわたり培ってきた「自主・調和」の学校文化があり、一生懸命に挑戦しようとする生徒たちと、その挑戦を温かく見守る熱意溢れる教職員がいます。本校での学びや出会いが、皆さんの生涯にわたって、大きな支えとなることを願っています。

SCHOOL MISSION スクール・ミッション

「一生懸命がかっこいい」と努力する生徒一人一人が輝ける学校
各教科の学習や学校行事、部活動、生徒会活動等に主体的に取り組む中で、**他者と協働しながら挑戦し続ける力**を育むとともに、独自のキャリア教育プログラムにより課題解決能力を伸ばし、予測困難な時代を心豊かにたくましく生き抜き、国際社会や地域の発展に貢献する高い志を持った人材を育成します。

今日の一冊



剣術の奥義をまとめた兵法書。人生の指南書として、海外でも広く読まれています。

『五輪書』宮本武蔵